



MEDITATIONS ON GAIA:
NEW HORIZONS IN NATURE PHOTOGRAPHY
Tetsuo Kikuchi, Takayuki Maekawa, Meiki Lin

前川貴行「ハクトウワシ」2002年2月 ©Takayuki Maekawa

日本の新進作家 vol.5

菊池哲男
前川貴行
林 明輝

新たなネイチャーフォトの挑戦

旅の地球人

2007 1/2 [火] — 2/18 [日] 東京都写真美術館・地下1階展示室

●開館時間＝10:00～18:00(木・金は10:00～20:00、1/2～1/4は11:00～18:00、入館は閉館の30分前まで) ●休館日＝毎週月曜日(休館日が祝日の場合はその翌日) ●観覧料＝一般700(560)円/学生600(480)円/中高生・65歳以上500(400)円()内は20名以上の団体料金。小学生以下及び障害をお持ちの方とその介護者は無料。毎月第3水曜日は、65歳以上無料 ●主催＝[財]東京都歴史文化財団 東京都写真美術館/東京新聞 ●助成＝財団法人 地域創造 ●協賛＝JHI/EIDO/凸版印刷/ニコン/ニコンカメラ販売/富士フイルムイメージング/マミヤ・デジタル・イメージング ●協力＝イマジン・アートプランニング/キャノンマーケティングジャパン/富士フイルムイメージテック/ユニバーサルカラー (社)企業メセナ協議会認定



東京都写真美術館 恵比寿ガーデンプレイス内
URL: <http://www.syabi.com>



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に
役立てられています。

旅の地球人

新たなネイチャーフォトの挑戦
日本の新進作家 vol.5

MEDITATIONS ON GAIA:
NEW HORIZONS IN NATURE PHOTOGRAPHY
Tetsuo Kikuchi, Takayuki Maekawa, Meiki Lin



菊池哲男

①「高き峰々」雪表の縦走路、白馬驛ヶ岳
1991年8月
②「月光浴の白馬岳」2006年9月
©Tetsuo Kikuchi

前川貴行

③「北半島の寒立鳥」2005年1月
④「アメリカグマ」2002年8月
©Takayuki Maekawa

林 明輝

⑤「ヤマグルマ 淀河小滝付近、屋久島、鹿児島県」
2003年5月
⑥「朝の竹林 鎌倉山、長野県」2003年5月
©Meiki Lin

菊池哲男 (きくち・てつお 1961-)

14歳から独学で写真をはじめ、20歳より山岳写真に傾倒する。写真家兼ライターとして雑誌の同行取材。撮りためた作品を山岳専門誌やカレンダー、ポストカードなどに発表。2001年には月刊「山と溪谷」誌の表紙を1年間担当する。山岳スキーの分野でもヨーロッパ・アルプス最高峰モンブランをはじめ、モンテローザやオートルード、そしてカナダ・ロジャースパスなど国内外で300ルートを超える滑降取材を行う。著書に「美しい山麓」(1999年、アドミックス)、「スキーツアー」(2001年、山と溪谷社)、「白馬 SHIROUMA」(2005年、山と溪谷社)がある。2006年4月、市立大町山岳博物館にて個展「白馬 SHIROUMA」を開催。以後各地で写真展を開催する。

前川貴行 (まえかわ・たかゆき 1969-)

高校卒業後、エンジニアとしてコンピュータ関連企業に勤務。26歳の頃より独学で写真をはじめ、1997年より動物写真家・田中光常の助手を務める。2000年よりフリーの動物写真家として活動を開始。日本、カナダ、アラスカを主なフィールドとして内外の野生動物の世界をテーマに撮影に取り組み、カメラ雑誌、総合誌のグラビアなどに作品を発表。著作にフォトCD「極北の王者ホッキョクグマ」(2002年、メディアファイブ)、写真絵本「ここのくこのシロクマおやこ」(2003年、ポプラ社)がある。2007年10月、柏崎市立博物館にて「The World of Wild Animals 奇跡の瞬間 前川貴行の世界」開催予定。

林 明輝 (りん・めいき 1969-)

18歳より独学で写真をはじめ。日本百名山・雨晴山を取材した個展「あまかざり」(1998年)、日本列島の水風景を巡る写真展「水のほとり」(2001年)、同じく列島の森林を歩き続けた個展「森の瞬間」(2004年)を、それぞれ富士フォトサロンで開催。著書に「あまかざり」、「水のほとり」(1998年・2001年、共に愛育社)、「森の瞬間」(2004年、小学館)などがある。2005年、国際野生写真連盟(IFWP)主催の「ネイチャーフォト・ブック・オブ・ザ・イヤー」グランプリに「森の瞬間」が選出される。

アーティスト・カフェトーク

出品作家を囲み、ドリンク付のギャラリー・トークをお楽しみいただけます。

2007・2/3 [土] 林 明輝
2/10 [日] 前川貴行
2/17 [土] 菊池哲男

■参加費 1,500円(ドリンク代、観覧料込み)
■会場 2階カフェ・シャングレーリール、地下1階展示室
■定員 25名 申込先着順、各回14時～
申込方法については、東京都写真美術館のホームページでご確認ください。

自然を見つめたフォトコンテスト2007 開催

「地球の旅人」展開催にあわせ、「自然」をテーマにした公募展を開催します。感動を受けた原始の自然から、生活に身近な自然まで、みなさんが感動した地球の今の姿を写真にしませんか？私たちの環境に目を向け、その現状に気づくこと、それが地球環境問題と向き合う出発点です。入賞作品は、展覧会会期中、当館2階ロビーに展示するほか、東京新聞紙上で発表します。多数のご応募をお待ちしております。詳しくは、ホームページをご覧ください。

■お問い合わせ：「自然を見つめたフォトコンテスト2007」係
tel.03-3280-0099
■締切 2006年11月30日(木) (当日消印有効)

担当学芸員による展示解説

会期中の第2・4金曜日より午後2時より、展示解説を行います。



東京都写真美術館
恵比寿ガーデンプレイス内 URL: <http://www.syabi.com>
東京都目黒区三田1-13-3 〒153-0062 tel.03-3280-0099



JR恵比寿駅東口改札より徒歩約7分。東京メトロ恵比寿駅より徒歩約10分
当館には専用の駐車場がありません。お車でのご利用はご遠慮ください。
作品保存の環境を整えるため、生花等は受け付けておりません。あらかじめご了承ください。